

《出雲大社参拝！》2015年7月



毎年恒例の幣立神宮(へいたて:熊本県)崇敬会、今年は出雲大社への参拝でした。

元皇族の伏見(宮)博明様、幣立神宮宮司の春木伸哉様、その他50名ほどのメンバーで、6/13(土)出雲大社に集合し、正式参拝してまいりました。身内に不幸があったため前泊をキャンセルして、当日朝一の飛行機で米子空港に向かい、前日入りの

メンバーと合流、午前中は鳥取県の大山にある大神山神社奥宮(①②:ここは大国主の御霊がいらっしゃるといわれています。)に向かい、素晴らしい気を感じながら、日本一長い石畳の階段を上り、到着しました。「ああ、護られているな」と明確に感じる暖かいエネルギーが充満している空間でした。いつもお世話になっている中野区の療法士の石井先生ご夫妻から、是非行くべきとのご紹介で参拝が実現できました。

ここは是非お勧めのパワースポットです。

その後出雲大社に移動し、ご当地グルメの出雲そばをいただいた後、崇敬会のメンバーと合流しました。

伏見宮殿下ご参加ということで出雲大社の千家宮司様もご一緒され、本来ならば入ることのできない本殿の前まで(④)入ることを許され、そこで詳細のご説明を受けました。写真の⑤に写っている神輿は、2年前の遷宮(本殿遷座祭)の際にご神体をお運びしたものだとのことで、感心することしきり、正式参拝後は全員で懇親会に参加、殿下と記念撮影を行い、春木宮司様とは8/23(日)に幣立神宮にて行われる五色人祭⑥への参加のお話をさせていただきました。(またレポートさせていただきます。)

毎回どこかの神社に参拝する際に思うことですが、神社とは自己と向かい合う場のような気がします。心静かに自分と向かい合い、今生かされていることに感謝すること、そしてこれからの未来に対して揺るぎのない信頼を持ち、誓いを立てる場であるような気がします。決して現世利益を求める場ではありません。今回の参加に心から感謝したいと思います。

去年は伊勢神宮、一去年は靖国神社といかせていただき、今年は出雲大社でした。来年はどこに行かせていただけるのか、期待でいっぱいです。ご興味のある方は、是非ご一緒しませんか。